形式:オンラインセミナー(Live 配信) 補足: Live 配信に加え【見逃し配信】も実施します。当日の受講が難しい場合は見逃し配信を ご視聴ください(配信期間は 10 日間程度)

 ジャンル:知財
 講習会コード: t d s 2 0 2 6 0 1 2 7 k

特許の強さを左右する実施例・比較例について、研究開発現場で戦略的に考えてデータを作成できるよう、失敗&成功事例やトラブル対応も交えて解説。更に知財担当者との連携や作業効率化に不可欠な生成 AI の活用スキルも紹介。

技術者が押さえるべき「強い特許」取得のための実施例・比較例

講師:よろず知財戦略コンサルティング 代表、医学博士 萬 秀憲 氏

「花王(株)にて商品開発研究に従事(入浴剤バブ等を開発)、東京研究所室長、栃木研究所室長を務める。

1999 年 大王製紙(株)入社、家庭紙開発部長、2005 年より H&PC 事業部知的財産部長、執行役員、参与を歴任し 2020 年 1 月に退職。 大王製紙(株)に入社当初は年間 35 件の特許出願数だったのを、様々な施策を行い、入社 1 年目には 52 件、2 年目には 116 件、3 年目には 186 件、4 年目には 282 件、5 年目には 335 件まで大幅に増やし、特許登録件数も年間 300 件以上となった活動を主導した実績がある。

2020年4月より現職にて、延べ十数社への知財戦略等のコンサルティング業務やセミナー講師など多岐に活躍。

2021 年より知財 AI 活用研究会へ参加し、汎用 AI(第3世代 AI&第4世代 AI)の知財業務への活用を研究。

- ●日 程 2026年1月27日(火) 13:30~16:30
- ●受講料 **24,200 円**(税込)

1.はじめに

- (1)特許明細書における実施例・比較例の重要性―記載次第で特許の強さが大きく変わる
- (2) 実施例・比較例の戦略的な書き方一単なる要件充足の作業から戦略的武装へ
- (3) 研究開発の現場でのデータの集め方―周到に準備した実施例・比較例が最強の武器

2.特許明細書と実施例・比較例

- (1)特許明細書の基本構成
- (2) 実施例・比較例が担う役割
- (3)特許戦略への影響

3.実施例作成の戦略

- (1) 実施例の基本的構成要素
- (2) 最良の実施態様 (Best Mode) の開示
- (3) バリエーション展開とクレームとのシナジー
- (4) 再現性・信頼性を高めるための注意点

4.比較例作成の戦略

- (1) 比較例の目的と基本要素
- (2)公平性と恣意性のバランス
- (3) 競合他社を想定した比較例
- (4) 比較データの提示方法
- (5) 実例紹介(失敗例・成功例)

5.よくあるトラブルと対応策

- (1) クレームとの整合性
- (2) 審査過程での補正や拒絶理由対応
- (3) 公開データ(学会発表・論文) との整合性

6.知財担当(社内・特許事務所)とのスムーズな連携方法

7.生成 AI の上手な使い方

【講義概要】

特許明細書における実施例・比較例は、権利化の成否や権利行使の確実性にも大きく影響します。私自身、長年の実務を通じて「実施例・比較例の記載次第で特許の強さが大きく変わる」ということを強く実感してきました。

本講座は、データ収集・記録を担う技術者・研究者を対象に、特許明細書における実施例・比較例の重要性からデータを集める際に留意すべきポイントまで研究開発現場で実施できるよう解説します。

さらに、知財担当者とのスムーズな連携の取り方や、急速に進化して賢くなり「使わないと損」という状態になっている生成 AI の活用スキルについても解説します。

くお申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください (※は必須です)

	FAX	$\overline{}$		
03-	6261-7	924		

							05 0201	
申込講	<u></u> 座	2026/1/27 技術者が押さえるべき「強い特許」取得のための実施例・比較例		受講プラン(複数ある場合)				
会社名※								
所在地 ※ (請求書等の送付先)		₹						
	氏名※				TEL*			
参加者①	所属※				FAX 役職			
	Email*				@			
	会員登録	□ 登録する	 る □ 登録しない	i		な割引や会員イベント情	まお竿を配信します)	
	五貝豆球			(豆球科・云貝は)	いからずにか。四世	・	月刊(分で印信)のより/	
	氏名※				TEL*			
参加者②	所属※				FAX 役職			
	Email _*				@			
	会員登録	□ 登録する	る □ 登録しない	(登録料・会費は	かかりません。 お 得	まな割引や会員イベント!	情報等を配信します)	
支払方	支払方法 _※ □ 銀行振込(紙請求書) □ 銀行振込(PDF 請求書) □ カード支払い □ 未定のため後日連絡する		絡する					
支払予	支払予定日※ □ □ □ 月 □ □ □ 日ごろを予定している □ 未定のため後日連絡する							
備考※ ※「個人情報の取扱いについて】 ご記入された個人情報については、当社相定の「個人情報の取扱い		·=+0.07=+77	- 					

※【個人情報の取扱いについて】ご記入された個人情報については、当社規定の「個人情報の取扱い」に基づき、適切に管理・運 用いたします(詳細 https://www.tech-d.jp/privacy/apply_privacy.pdf)。

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

Α	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください		
		送信先: entry@tech-d.jp		
В	E-mail	メール本文に<①【申込講座】②【会社名】③【所在地】④【氏名】⑤【所属】⑥【Email】⑦【TEL】		
		⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください		
С	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください		

- ② お申込受付後、受付完了のご連絡(メールまたはお電話)をいたします
- ③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

- ① お申込後1週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください
- ② 開催日の7日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

- ①銀行振込 (振込手数料は御社にてご負担願います)
- ②クレジットカード (支払方法はメールでご案内します)

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行		
支店	多摩センター支店 (909)		
口座番号	(普) 0973522		
名義	株式会社テックデザイン		

	名 称	株式会社テックデザイン(http://www.tech-d.jp/)		
主催	住 所	所 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-12-15 九段大和ビル 3 階		
申込·問合先	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp (申込) /	info@tech-d.jp	(問合)